

平成 30 年 11 月 16 日

保険薬局 各位

(一社) 姫路薬剤師会 会長 浦上 文男
薬経・30・09 薬局経営部 藤田 佳典
森保 貴典

姫路医療センターからのご依頼

深秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、平素は会運営にご協力いただき誠にありがとうございます。
この度、姫路医療センター処方箋におきまして以下の調剤事故が発生してしまいました。

Rp1)A 薬 1 回 2 錠

Rp2)B 薬 1 回 1 錠

Rp3) タグリッソ錠 1 回 1 錠 1 日 1 回夕食後

が同一薬袋に入っており

薬袋の表記は

錠剤 2 種類 1 回 1 個

錠剤 1 種類 1 回 2 個

及び下部に A 薬、B 薬、タグリッソ錠の記載あり。

薬局で服用方法について十分説明はしたものの、患者様がタグリッソを 2 錠服用されたようです。

原因として推測されるのは

- ① 抗がん剤と他薬が同じ薬袋に入っていた。
 - ② ラベルなどでの注意喚起が不十分であった。
- などが考えられます。

対策としまして

- ① 抗がん剤を単独薬袋にする。
- ② ラベルや画像付きの薬袋などを使用し、患者様が服薬時に再度確認出来るようにする。

などが考えられます。薬局様の設備によって対応できることに差はあると思いますが、患者様が間違いなく服薬できるよう、一層のご配慮いただきますようお願い申し上げます。

以上